



宿泊施設「神戸みなと温泉 蓮」の外観予想図(ラスイート提供)

ラスイート 「神戸みなと温泉蓮」に

神戸港新港の新宿泊施設名称

ホテル運営のラスイート(大阪市)は、神戸港新港第1突堤で建設中の新宿泊施設の名称を「神戸みなと温泉蓮」に決めたと発表

した。「神戸港に咲くかれんなハスの花のような施設を目指したい」との思いを込めた。

10階建てで、90室の客室はすべて広さ50平方メートル以上。天然温泉の露天風呂やホットヨガスタジオ、岩盤浴、フィットネスジム、プールなどの設備を整える。温泉を利用した健康づくりを目指す「温泉利用型健康増進施設」として、厚生労働省へ認可も申請中という。

神戸市の公募に応じ、12年に同社が建設を決定。隣接するコン

ベンシヨン施設「ラスイート神戸 オアシヤンズガーデン」とともに、12月の開業を予定している。総事業費は約75億円。
コンベンシヨン施設

は国際会議から結婚式まで幅広い活用が期待されており、同社は「ウォーターフロント開発の起爆剤になれば」と期待している。

(黒田耕司)